

緑の実態調査とは？

足立区緑の保護育成条例に基づき、区内の緑の現況と変化を把握するため、おおむね10年ごとに調査を行っております。今回は平成29年に続き7回目の調査となります。

■主な調査内容

- 空中写真を撮影し、その写真を基にしたデータを画像解析し、緑で覆われた面積を判読・抽出

空中写真撮影は令和5年10月3日
よく晴れた日に行いました！

- 上述の抽出面積を区全体や各項目ごとに集計（→1・2・6・7ページ）
- 人工衛星のデータから地表面温度分布状況を分析（→3ページ）

■言葉の説明

じゅもくひふくち

樹木被覆地…樹木で覆われた土地

りよくひち

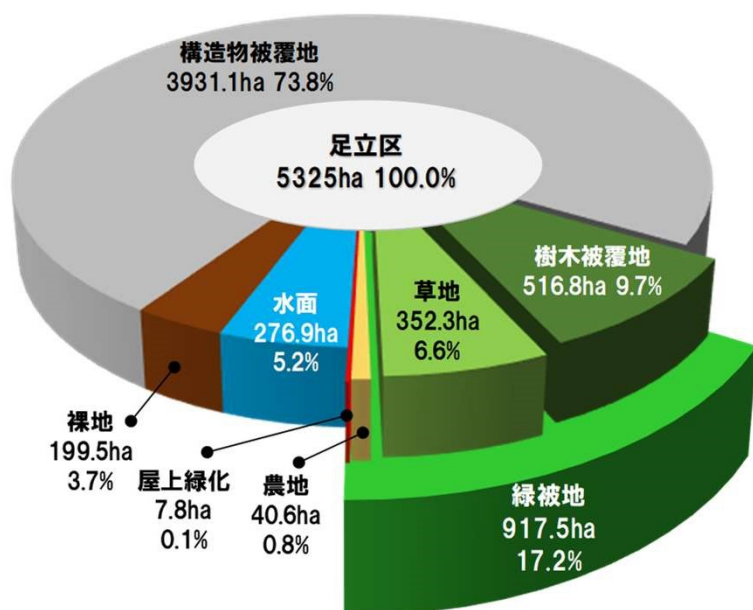
緑被地…樹木で覆われた土地＋草地
＋農地＋屋上緑化



合わせて緑被地

調査結果

- 区全体の樹木被覆地率は前回から0.3ポイント増の9.7%で、現行の「足立区緑の基本計画」の中間目標値(R6)が9.8%ですから、概ね順調に進んでいると言えます。
- 区全体の緑被率は17.2%で前回調査(H29)と同様となりました。
- 農地の面積は40.6haで、30年前(H6)の約3割まで減少しました。



樹木被覆地率

9.4%

(H29)



9.7%

(R5)

緑被率

※17.1%

(H29)

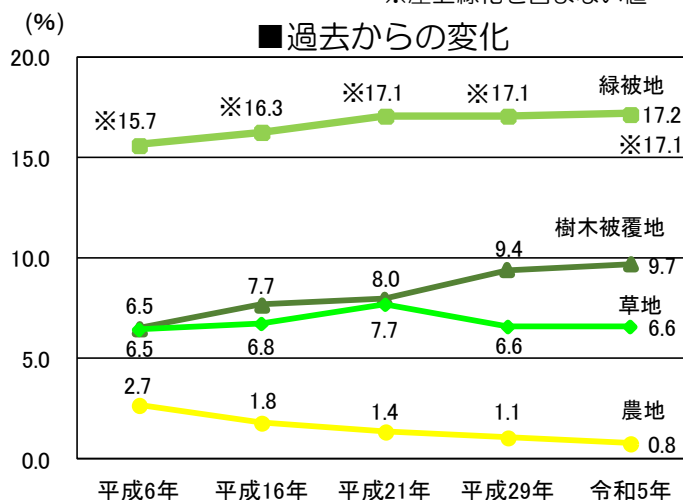


17.2%

※17.1%

(R5)

※屋上緑化を含まない値



23区の中で...

樹木被覆地率は17位 (1位 渋谷区)

緑被率は16位 (1位 千代田区)

意外と足立区には緑が少ない…！